

# 会議録（アグリケアホームいといがわ運営推進会議）

作成日：令和7年11月28日

|             |               |     |             |
|-------------|---------------|-----|-------------|
| 期 日         | 令和7年11月28日(金) | 時 間 | 13:30~14:00 |
| 場 所         | アグリよしだ病院 会議室  |     |             |
| 出席者<br>(5人) | 利用者・家族        | 1名  |             |
|             | 地域住民代表        | 1名  |             |
|             | 糸魚川市職員        | 1名  |             |
|             | その他関係者        |     |             |
|             | 施設スタッフ        | 2名  |             |

## 会議要旨

|  |                         |
|--|-------------------------|
| 議 題<br>(テーマ)   | ① 前回会議以後の活動内容・サービス提供の報告 |
|  | ② サービス評価報告              |
|  | ③ 意見交換                  |
|  | ④ その他                   |
| <p>管理者挨拶：秋があつという間に通り過ぎ、年末の雰囲気になってきました。今年の干支はへびということで再生、変化の年と言われているようです。今年は長らく続いた面会制限の緩和を行い入居者様、ご家族様の笑顔を多く見ることができました。</p> <p>冬になり感染症対策が求められる時期ではあるが、手紙等違うアプローチでつながりを感じられる行事を検討しています。</p>  |                         |
| <p>①前回会議（令和7年10月3日）後の活動内容・サービス提供の報告</p> <ul style="list-style-type: none"><li>○利用状況（11月28日現在）<ul style="list-style-type: none"><li>・入居者数 9名、平均年齢86.0才、平均介護度1.8<br/>要介護1 四名、要介護2 三名、要介護3 二名</li><li>・入居待機者数 4名</li><li>・入退居 なし</li></ul></li><li>○施設の動向<ul style="list-style-type: none"><li>・面会方法<br/>玄関先でスクリーン越しの面会を実施している。<br/>法人喫茶での外食を実施中。不特定多数の往来を避け、飲食を伴わない外出についても実施中。<br/>現在県内インフルエンザが警報基準となったため今後は縮小の予定。</li><li>・感染症対策として食堂テーブル上に仕切りを設置。<br/>入居者様の調理作業への参加中止。但し、衣類たたみ等は実施。<br/>集団でのレクリエーションはマスク、手指消毒を行い実施。</li></ul></li><li>○行事報告・ちゃんまいろ紹介</li></ul> |                         |

- ・別添「ちゃんまいろ」294号、295号を確認いただいた。

○ヒヤリハット報告

- ・令和7年9月21日から令和7年11月20日分。ヒヤリハット件数0件。

②サービス評価報告

- ・第三者機関による外部評価結果を報告した。  
改善計画については別紙のとおり。

③意見交換

○意見交換

利用者家族：暖房の季節となっているが、ひとたび火災発生となると大火となる。暖房の取り扱いに注意頂きたい。又、寒さで運動したくないという方もいると思うが、体や手先を動かしてもらいたい。  
毎月届いている「ちゃんまいろ」をみさせていただいているが、各々の家族は職員に色々聞きたいこともあると思う、家族同士の交流の機会はもてないだろうか。

施設スタッフ：コロナ禍以前はご家族様や入居者様が施設内にて集う家族会が開催されていたが開催自体ができなくなっていた。現状の感染状況を考えると季節を考慮すれば施設内開催は難しくとも、ご家族様が集まることは可能なように思う。今後検討していきたい。

糸魚川市職員：外部評価の改善要望点の中で理念についてのものがあつた。新入職員というと専門学校からの入職か、あるいは再就職の方が対象なのか。

施設スタッフ：現状、学校卒の入職者はおらず、施設勤務経験者となっている。  
初期研修は業務手順の習得が主立っているので、理念についても理解を深めていただけるようにしたい。

糸魚川市職員：災害対策について、備蓄品はまとめてあるものを施設ごとに分類して管理するということか。

施設スタッフ：評価調査員から伺ったのはまとめて管理でなく、各施設で備蓄するという考え方だったと認識している。

施設スタッフ：理念について補足する、当法人では朝礼時に全地区の事業所をオンラインで繋ぎ、法人理念を唱和して業務を開始している。

施設スタッフ：法人も変わり、グループホームの理念とともに法人理念についても振り返りの機会を設けていきたい。

次回運営推進会議は令和8年1月に開催の予定。

以上